

F P まつもとと通信

ちょっと得する「資産形成」や「お金」の話題をお届けします。

ご挨拶

熱中症が気になる季節になってきました。本格的な夏を前に今年は「暑熱順化」を意識してはいかがでしょうか？

「暑熱順化」とは徐々に体を暑さに慣れさせることです。ジョギングやウォーキング、入浴などで本格的な夏が来る前に汗をかいておくことで体温調節がスムーズになるといわれています。

梅雨明けや梅雨の晴れ間は体が暑さに慣れてなく熱中症になりやすいといわれています。今のうちから少しずつ暑さに慣れておくことを意識してはいかがでしょうか？

日本気象協会の熱中症情報サイト（「熱中症ゼロ 暑熱順化」と検索）に暑熱順化のやり方がわかりやすく書いてありますので参考にしてみてください。



今月号のちょっと気になるお金のコラム

今年も大活躍の大谷選手が野球選手の収入ランキングで1位になりました。他の野球選手と全く異なる評価をされているのですね。

こどもの数、42年連続減少

先月のこどもの日にちなんで総務省は2023年4月1日現在のこどもの数（15歳未満人口）を公表しました。

それによるとこどもの数は1435万人、前年から30万人減少、42年連続減少で過去最少になりました。人口減少のニュースが多すぎてあまり驚かなくなった人も多いと思いますが、気になるのは人口に占めるこどもの割合です。

総人口に占めるこどもの割合は、1950年代には30%を超えていましたが11.5%にまで減少しました。一方高齢者の割合は29.1%と少しいびつな印象です。

年次	総人口 (万人)	15歳未満 (こどもの数・割合)		65歳以上	
		人口(万人)	割合(%)	人口(万人)	割合(%)
1950年	8320	2943	35.4	411	4.9
1960年	9342	2807	30.0	535	5.7
1970年	10372	2482	23.9	733	7.1
1980年	11706	2752	23.5	1065	9.1
1990年	12361	2254	18.2	1493	12.1
2000年	12693	1851	14.6	2204	17.4
2010年	12806	1684	13.1	2948	23.0
2020年	12615	1503	11.9	3603	28.6
2023年	12447	1435	11.5	3619	29.1

この表をみると「少子高齢化」という言葉が実感できますね。

人口問題は社会保障問題に直結します。保険や年金の見直し、確認はしっかりとっておきましょう。



F P 松本相談センター
ファイナンシャルアドバイザー
媚山裕之

〒390-1702

長野県松本市梓川梓856-26

0263-76-1250

090-8741-7358

info@fp-matsumoto.com

<https://fp-matsumoto.com>



2012年から2015年までの3年間、社会保険労務士として「年金事務所における年金相談業務」に従事。そこで、数多くの“悲惨な老後の実態”を目の当たりにし、老後に向けた資産形成の必要性を痛感。

国も勤める、“確定拠出年金”や“つみたてNISA”を活用した「長期・分散・つみたて投資」を真面目に、地道に推進。クイズやゲームを活用した『つみたて投資セミナー』は「わかりやすく、ためになる！」と多くの受講者からご支持をいただいております。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

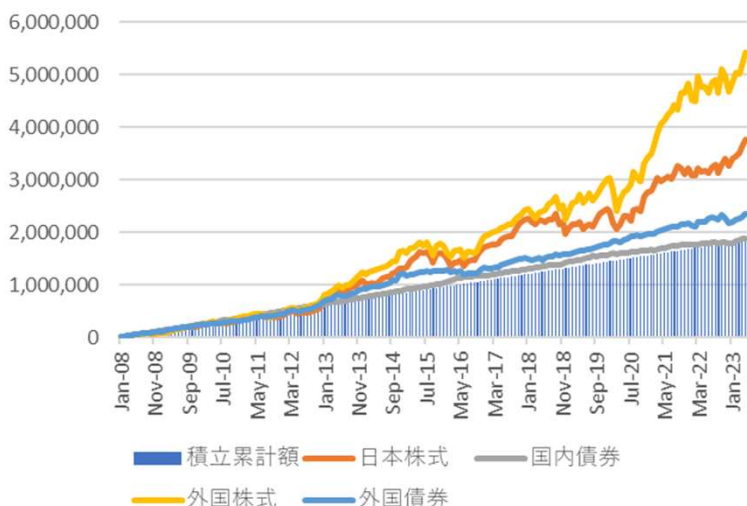
下図表は2008年1月から積立投資をした場合のシミュレーションです（WA社インデックスファンド基準価額データを利用）。図①は国内外の株式・債券の種類ごとの積立投資の推移を表しています。図②は外国株式ファンドと外国債券ファンドに積立投資をした場合の積立開始時期による成果の違いを表しています。この2つのグラフを見ると、確定拠出年金のような長期の積立投資で成果を得るためには以下のポイントが大切であることがわかります。

投資期間に応じた資産配分：積立期間が長い場合には株式の割合を多く、まとまった資金の受取予定が近い場合には株式の割合を少なくする

大幅に値下がりした場合：積立期間が十分にある場合は、株式への資産配分の増額、掛金の増額を検討する

長期継続する：値動きや値動きを解説するニュースに惑わされず長期継続する

① アセットクラスごとの積立投資の推移



	Mar-23	Apr-23	May-23
積立累計額	1,830,000	1,840,000	1,850,000
日本株式	3,518,522	3,622,084	3,761,872
国内債券	1,859,493	1,873,728	1,881,271
外国株式	5,026,867	5,172,302	5,421,599
外国債券	2,272,992	2,298,596	2,366,853

2008年1月からの積立投資の推移です。株式は値動きは大きい一方値上がりも期待できません。債券は値動きは小さく値上がりも小さいことがわかります。従って長期の積立では株式をメインに、まとめて取崩す予定がある場合は株式の割合を少なくします。

② 積立開始時期ごとの積立合計と評価額



2008年1月に始めた積立投資の合計額①185万円（青棒）は2023年5月に②542万円（オレンジ線）と2.9倍になりました。グラフの左の方は積立合計（青棒）に対して現在の評価額（オレンジ線）が大きく上の方に離れているのに対しグラフの右の方はその差が小さくなっています。つまり投資の成果は概ね積立期間に連動していると考えられます。

外国株式に10年（120万円）積立をした場合の最大値、最小値、平均値は下表のようになりました。

最大	2,640,931	2012年1月 ~ 2021年12月
最小	1,747,373	2010年4月 ~ 2020年3月
平均	2,269,723	データ数：66

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

日経平均、33年ぶりの高値

	日経平均		NYダウ		ドル円
Mar-23	28,041.48	2.17%	33,274.15	1.89%	133.09
Apr-23	28,856.44	2.91%	34,098.16	2.48%	136.92
May-23	30,887.88	7.04%	32,908.27	-3.49%	139.34

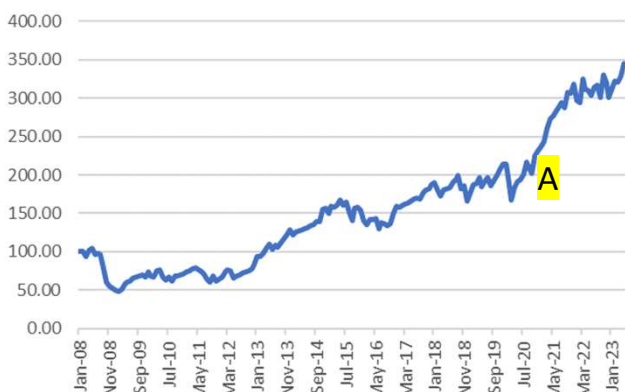
日本の株式市場は、経済再開により業績見通しが改善傾向にあること、円安により輸出関連企業を買われたこと、東京証券取引所がPBR1倍を下回る企業に対し株価水準を引き上げるための具体策を開示・実行するよう要請したこと、などを受け日経平均株価はバブル崩壊後最高値を付けました。

一方米国株式市場は、物価上昇圧力が沈静化しないこと、債務上限問題への懸念などから下落しました。

随分と値上がりしました。不安なニュースも多いよなので一度利益確定をしたほうがよいですか？

下記は当シミュレーション利用ファンドの基準価額の推移です。この1年半ほどインフレによる金利上昇、ウクライナ情勢などにより調整していましたがここにきて高値を更新してきました（ドル建て指数はまだ高値より1割程度下ですが円安の影響で円建ての基準価額は上昇）。

せっかく殖えたのにまた下がったらと思い一度利益確定したくなる人もいるかもしれませんがまとまった資金の解約の予定がないのであれば利益確定せずに株式ファンドへの積立を継続するのがよいと思います。



利益確定した場合に起こることは以下になります。

- ① 予想に反して値上がりする
- ② 予想通り値下がりする
 - a. 値下がり時に買い戻せる
 - b. 値下がり時にタイミングよく買い戻せない

予想に反して値上がりした場合は大きな機会損失になります。例えば2020年夏 (A)、コロナショック前の高値に戻ったのを機に利益確定していたらどうなっていたでしょうか？その後の大幅な上昇を取り逃していたことになります。

予想通り値下がりしタイミングよく買い戻しができると値下がり時の不安も感じることなく、同じ金額で多くの口数を購入できるのでとてもメリットが大きくなります。

ところが実際には良いタイミングで買い戻せないことも多いのです。もう少し下がったらと見ているうちに値上がりを始め、今度下がったら、と待っていてもなかなか値下がりせず、結局利益確定した価格よりも高い価格で買い戻さざるを得なくなるケースもよくあります。

下表は1988年に米国株に1万ドル投資、32年間保有を継続した場合と値上がり上位日を外した場合の違いを示した調査レポートの抜粋です。

全期間	上位5日	上位10日	上位20日	上位30日	上位40日
205,812	129,991	94,990	56,761	36,276	24,160

32年間投資を継続していた場合は約20倍になっていますが大幅上昇日を逃すと大きく成果が落ちることがわかります。32年のうちのわずか10日を逃すだけでリターンは半分以下になってしまいます。

下落日を避けかつ上昇日を逃さないことを何年も続けることは事実上不可能です。長期投資では途中の値動きを受け入れ継続することが成果につながることを理解しておきましょう。

ちょっと気になるお金のコラム

3月のWBC（ワールドベースボールクラシック）での日本チームの活躍は素晴らしかったですね。特に準決勝、決勝はドラマティックでした。

今回の日本チームの中心はやはり米国でも活躍している大谷選手だったのではないのでしょうか？

米MLB総収入ランキング 大谷選手が1位

その大谷選手が米経済紙Forbesが発表した米国大リーグ選手の総収入ランキングで歴代最高額の6500万ドル（約87億円 1ドル135円）で1位になりました。

6500万ドルの内訳をみると球団からの年棒が3000万ドル、スポンサー契約などのグラウンド外の収入が3500万ドルでした。

MLB野球選手総収入ベスト10 (Forbes)

	年棒	その他	合計
大谷翔平	3,000	3,500	6,500
マックス・シャーザー	5,830	100	5,930
アーロン・ジャッジ	4,000	450	4,450
ジャスティン・バーランダー	4,330	100	4,430
マイク・トラウト	3,550	400	3,950
アンソニー・レンドーン	3,800	20	3,820
カルロス・コレア	3,600	100	3,700
ゲリット・コール	3,600	50	3,650
コリー・シーガー	3,500	100	3,600
ノーラン・アレナード	3,500	200	3,700

(単位万ドル)

大谷選手の特徴はグラウンド外のスポンサー収入などが突出して多いことです。二刀流という稀有な存在であること、人柄などが多くの企業に評価されている証ではないのでしょうか？

東京ニューヨーク、往復6000万円

3月に大谷選手が来日した時に乗ってきたビジネスジェット（プライベートジェット）も話題になりました。いくらぐらいあればジェット機をチャーターすることができるか気になる人もいるのではないのでしょうか？

下表はANAビジネスジェットHPに掲載されているサンプル料金の抜粋です。

東京ーニューヨークー東京	約6,000万円～	13席程度
東京ーホノルルー東京	約4,000万円～	13席程度
東京ーロンドンー東京	約6,000万円～	13席程度
東京ーシンガポールー東京	約3,100万円～	13席程度
東京ー新千歳ー東京	約400万円～	4～5席
東京ー下地島(宮古島)ー東京	約700万円～	4～5席

ほとんど贅沢品にお金を使わない大谷選手が負担なく移動しコンディションを保つために高額なビジネスジェットをチャーターした、と報道されていましたが収入からみると約0.7%程度、年収700万円の人の5万円と同程度です。

贅沢品や嗜好品ではなくコンディションが成績に結び付くスポーツ選手にとっては稼ぐための必要経費と言えます。そう考えると決して法外な金額ではないのかもしれませんがね。

国内だと数百万円です。将来に向けてしっかりと資産形成をして老後のご褒美にビジネスジェットで旅行をするのもよいかもしれませんね。

